



一般社団法人 **和歌山県鍼灸師会**

---

**会 報**

---

**2017年度 第25号**



# 和鍼会トピックス



和鍼会定時会員総会 H29.5.14



学術研修会 H29.1.22  
講師: 森ノ宮医療学園専門学校 鍼灸学科長 松下 美穂先生



第13回 はり・きゆう講演会(県民公開講座) H28.9.11  
講師: 助産師 田中 知恵先生



第13回 はり・きゆう講演会(県民公開講座) H28.9.11  
講師: 石田 国豊青年部長(現:副会長)



第13回 はり・きゆう講演会(県民公開講座) H28.9.11



療養費制度等適正運用指導会 H29.5.14



第22回 紀州口熊野マラソン大会ボランティア H29.2.5



災害対策研修会 H28.12.18



公益社団法人 日本鍼灸師会

倫理綱領

日本鍼灸師会会員の遵守すべき倫理綱領を次のように定める

- 一 私は生涯を人類への奉仕に捧げることを誓う
- 二 私は常に患者の健康の回復と保持増進を第一に考える
- 三 私は患者の信頼に応じて秘密を厳守する
- 四 私は良心と誠意をもって治療に専念する
- 五 私はたえず鍼灸の学と術について最高の水準を保ち疾病に関する知識を一層深め伝統を守りその伝承に努力する
- 六 私は鍼灸治療の有効性を高めその学術的研究の業績を重ねることによって他の医療分野から信頼と協調を確保し患者の治療に努力する
- 七 私は鍼灸治療の適応を十分認識し無効な治療を行うことなく更に過誤を犯すことのないように努める
- 八 私は常に自己の職責に誇りと責任をもち鍼灸師としての名誉と尊厳をもって鍼灸の発展に努力する
- 九 私は治療に当って宗教国籍人種政党社会的地位の違いによって患者に果すべき義務を変えることはしない
- 十 私は流派を超えて相互に鍼灸師を尊重し鍼灸界の団結を高め鍼灸師の資質向上のために努力する

## 目 次

|   |    |
|---|----|
| 倫理綱領                                    | 1  |
| 巻頭言 一般社団法人 和歌山県鍼灸師会 会 長 萩野 利赴           | 3  |
| [特集]                                    |    |
| 木下 真人先生を偲んで                             | 4  |
| JIMTEF 災害医療研修ベーシックコース 報告                | 6  |
| 公益社団法人 日本鍼灸師会 近畿ブロック会議 報告               | 8  |
| 第13回 (公社)日本鍼灸師会 全国大会 in 大阪 報告           | 11 |
| 第13回 (公社)日本鍼灸師会 全国大会 大大阪フェス前夜祭 特別講演会 報告 | 15 |
| 保険部より                                   |    |
| ●今後のはり・きゅう療養費取扱いに向けて                    | 16 |
| ●鍼灸療養費取扱い状況                             | 17 |
| 学術部より                                   |    |
| ●第13回 はり・きゅう講演会(県民公開講座)のご報告             | 19 |
| ●平成28年度 第3回 学術研修会のご報告                   | 21 |
| ●第14回 はり・きゅう講演会(県民公開講座)のご報告             | 22 |
| ●平成29年度 第1回 学術研修会のご報告                   | 23 |
| ●学術部 今後の取り組みのご案内                        | 24 |
| 青年部より                                   |    |
| ●災害対策研修会のご報告                            | 25 |
| ●第22回 紀州口熊野マラソンボランティア活動 総括              | 26 |
| ●近畿ブロック青年委員会一泊研修会に参加して                  | 27 |
| ●青年部 今後の取り組みのご案内                        | 28 |
| 総務部より                                   |    |
| ●新入会員紹介                                 | 28 |
| ●あはき法制70周年記念式典の集いが盛会に開催 厚生労働大臣表彰を授与     | 29 |
| ●入会のご案内                                 | 30 |
| 広報部より                                   |    |
| ●きしゅう君の家 登録について                         | 31 |
| ●(一社)和歌山県鍼灸師会 HP 活用のご案内                 | 31 |
| 平成29年度 一般社団法人 和歌山県鍼灸師会 定時会員総会 概略        | 32 |
| 平成28年度 事業報告                             | 33 |
| 平成29年度 事業計画                             | 37 |
| 平成29・30年度 役員紹介                          | 39 |
| 新任理事のご挨拶                                | 40 |
| 編集後記                                    | 41 |





## 巻 頭 言

一般社団法人 和歌山県鍼灸師会  
会 長 萩野 利赴

歳末の候、ますます御健勝のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご厚誼にあずかり、厚く御礼申し上げます。

6月10日（土）～11日（日）（公社）全日本鍼灸学会学術大会 東京大会が東京大学本郷キャンパスにて盛会に開催。10月8日（日）～9日（月）（公社）日本鍼灸師会 全国大会 in大阪がマイドームおおさか で千名弱と多くの方にご参加いただき盛大に開催。二週間後の10月21日（土）～22日（日）（公社）日本鍼灸師会 近畿ブロック会議を和歌山県民文化会館にて、6月に東京大学で会頭講演をされた小川卓良先生にお越しいただき、ご講演を賜りました。

開催担当師会として、奮闘。台風21号の接近により22日の本会議は早送りで終了し、豪雨の中を皆様には帰途に付いていただきました。

このような活動を通して、日本鍼灸の向後について考えます。

- 1、あん摩マッサージ指圧師・はり師・きゅう師に関する教育、療養費取扱いに関する制度が大きく前進
- 2、地域包括ケアシステムによる鍼灸師の活躍
- 3、災害支援鍼灸師への期待

教育機関である単位を増加し臨床研修等内容を充実。卒後研修によるレベルアップ。国民が求める鍼灸師として大きな担保となるでしょう。

あん摩マッサージ指圧師、はり師、きゅう師等に関する法律が施行（昭和22年12月20日）。70周年祈念の集いが11月東京で盛大に開催されました。

医療・介護について今後の大きな課題は、超高齢化社会における経済負担と提供する人材不足です。はり・きゅうは何時でも何処でも施術可能な究極のエコ医療。また、災害現場で電気やガスが無くとも施術可能で安心・安全そして安価な医療であります。このような鍼灸医療をより専門的に、平時の施術から国民に提供できるよう日夜励んでいます。

関係各位におかれましては、今後とも御指導、御鞭撻を賜りますよう何卒よろしく御願い申し上げます。

## [特集]

### ～木下 真人先生を偲んで～



在りし日の木下 真人先生

一般社団法人 和歌山県鍼灸師会 業務執行理事・副会長・総務部長・広報部長・IT委員長・療養費制度等適正運用委員を永らく務められました木下 真人先生が平成29年5月17日(水)午前8時20分、かねてよりご療養中のところ、ご逝去されました。(享年:54歳)

木下先生は、御坊市ご出身、東京でプログラマーとして勤務されていましたが、お父様が急逝され、御坊のお寺の住職を務めるために6年前帰省されました。

平成23年に和歌山県鍼灸師会に入会いただいて、2年後の総会ではさっそく理事として、いきなりすぎる広報部長就任。当時の理事でパソコン関係に強い人材は少なく何とかワードやエクセルに入力できるレベルでした。さっそく療養費の分配に関するソフトや会員情報管理に関するソフトを開発していただきました。会報誌作成に及んでは、レイアウト、文章の編集、校正をくまなく作り上げ、広告もカラー印刷で沢山獲得していただきました。印刷はネット印刷。そのような活動のなか、大きな信頼と実績が積み上げられました。2年後には副会長・総務部長・広報部長・IT 委員長の役職を担っていただきました。はっきり申し上げて無茶苦茶な人事です。法人変更登記や会員台帳整理、総務や広報の仕事と大きな負担をかけてしまいました。いつも「はいはい、わかりました。大丈夫ですよ」という快いお返事に大きく甘えてしていました。近畿ブロック会議に初めて出席という時には副会長という立場でした。大きな緊張の中での会議出席であったと思います。どんなに、しんどい時でも嫌な顔ひとつ見せなかった木下先生。

日鍼会の事務員さんからは、「木下先生とはメールをやり取りさせていただいておりましたが、とても対応が早く、正確かつ丁寧でいらしたことを覚えております。」とコメントをいただきました。

ご住職という立場もあり、宗教活動にホームページや Facebook の活用を取り入れ、子供さん方を多く集めて活動をされていたと伺っています。子供さんに遊びながら宗教の教えを説く、そしてその子供さんたちが大きくなって、より深い関心と信仰心を育てたい。という壮大な、長期戦のビジョンを伺ったことがあります。

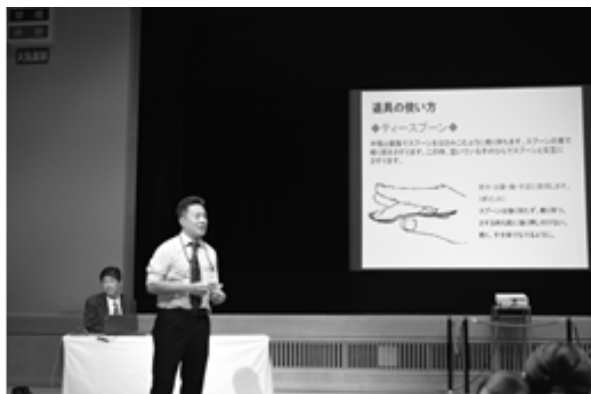
いつも、にこやかで苦痛や苦言を一言も口にせず、入院闘病中も奥様の目から見て相当苦しうにみえても主治医の先生や看護師さんたちには、「大丈夫です」と答えていたそうです。「会務ができなくて、皆さんにご迷惑をおかけし申し訳ないです」というのがいつものセリフ。耳から離れません。「会務のことはご心配いりません。みんなでなんとでもやっています。いま先生にとって最優先は、会務のことは忘れて気楽に、養生に専念していただけることが私たちの一番の願いです」という会話がほほほ最後の会話になってしまいました。享年 54 歳 早すぎる悲しすぎる別れです。私にとっては、羽を1本剥ぎ取られた感覚で大きな衝撃でした。

木下先生 本当にありがとうございました。生前の感謝とご冥福を心からお祈り申し上げます。

合掌



## ～木下 真人先生と過ごした思い出の日々～



講師の石田副会長(当時:青年部長)を  
PCでサポートする木下先生(当時:副会長)  
H.28 9.11 第13回 はりきゅう講演会より



講演会の開会案内をする木下先生(当時:副会長)  
H.28 9.11 第13回 はりきゅう講演会より



副会長・総務部長として司会を進行する木下先生  
H.28 5.15 平成28年度 定時会員総会より

## [特集]

# JIMTEF 災害医療研修 ベーシックコース 報告



学術副部長 弓場 稔

平成29年6月3日～4日の2日間 第8回 JIMTEF 災害医療研修ベーシックコースに参加させていただきました。場所は神戸市中央区の JICA 関西で行われました。JR 灘駅から10分ほどの所で、建物の裏はなぎさ公園があり非常に良いロケーションでした。

現地に行くまではプログラム内容も詳細が分からず、講義とディスカッションの形式であること、様々な医療系の人に参加しているぐらいの程度の認識で参加しました。

紀伊半島豪雨災害の時に施術ボランティアの経験があるものの、当時は初めての経験でバタバタと無我夢中であつという間に時間が過ぎていったので、キッチリとした計画もなかったなあと思いつつながら会場に向かいました。



(JIMTEF 災害医療研修会場)

現地に着いて JICA の規模の大きさに驚き、参加者の多さに圧倒されながらの会場入りになりました。座席は 13 のグループごとに分けられていました。一つのグループは理学療法士、作業療法士、言語聴覚士、管理栄養士、助産師、柔道整復師、臨床心理士、臨床検査技師、歯科技工士、看護師、薬剤師、マッサージ師、鍼灸師のうち9人で構成されていました。

プログラムの初日は 13:00 から開会挨拶に始まり「災害医療概論」50分、「東日本大震災・東京電力福島第一原発事故に対する医療対応」50分、「発災から急性期の対応」90分、「避難所運営ゲーム HUG」90分、その後 18:30 から懇親会、二日目は 9:00 より「災害時におけるメンタルヘルスケア」20分、「災害と生活機能低下」20分、「亜急性期以降の対応」60分、「災害医療の実際～熊本地震～」110分、その後閉会式があり、13:00 に終了予定でした。このうち、「発災から急性期の対応」、「避難所運営ゲーム HUG」、「亜急性期以降の対応」はディスカッション形式で行われました。盛りだくさんなプログラムでした。

同じグループには理学療法士、言語聴覚士、栄養士、助産師、柔道整復師、鍼灸師がいたのですが、職種、所属団体、個人の意識、出身地域などの違いによるものなのか、災害に対する意識に温度差を感じました。また、東日本大震災や熊本地震のボランティアを経験された方も多かったので現場での話も DMAT の先生方とは違う切り口で聞くことができました。他のグループの方たちとも話す機会があったのですが、総じて柔道整復師と鍼灸師はのんびりと構えているように感じました。



まず、講義を受講して災害医療を学術的に捉えると災害に対する見方がずいぶん変わりました。災害を分類することにより必要な支援が絞られてくることが分かりました。今までは災害というと自然災害のみ連想していたのですが、人為的なものも災害として考えることを知りました。災害支援を行うにしても、さまざまな所からさまざまな人が集まるため共通の言語が必要になるので今回のような講義で知識を共有することが重要と感じました。

そして、グループとして盛り上がったのが避難所運営ゲーム HUG でした。初めは、避難所を運営するゲームということで今一つピンときませんでした。グループの先生たちも???という感じで少し戸惑っていたのですが、説明を聞くうちにシミュレーションボードゲームということが分かってきました。始まってみるとスピード感があり、次々に出てくる問題をメンバー全員で協力していかなければクリアできないことを体感しました。



(避難所運営ゲーム HUG の実践風景)

避難所を立ち上げるということは多くのマンパワーと、指揮官や幹部となる人の臨機応変な対応力、経験が必要になってくると思いました。なかなか経験することはないと思うので、このシミュレーションゲームは有効だと感じました。ぜひ一度、和鍼会でもやってみればよいと思います。

また、DMAT の東日本大震災や熊本地震での活動の講義は、大混乱している現地にどのようにアプローチし、どう対応したのかという内容でした。被災地自治体、医療機関との連携、情報収集など数々のことをこなしていく講義を聞いているとしっかりとしたトレーニングが必要だと感じました。東日本大震災では災害だけではなく、原発に対する対応もあり、メディアで見聞きし、想像していた以上の状態になっていることがよくわかりました。

今回の研修を受けて災害医療についての認識が大きく変わったように思います。今までは、とにかくマンパワーが必要なことは解っているが、その力を効率よく、的確に使うにはどうすればよいのかということについて漠然としたものしかありませんでした。講義が進行していくにつれ、各方面の専門の知識を持った人が協力することにより、その力をより強力にかつ有効に使うことが可能になることが分かりました。そのためには、このような研修により知識や経験などを共有することが大変重要であることを感じました。このような研修に参加させていただいたことに感謝しております。

## [特集]

### (公社)日本鍼灸師会 近畿ブロック会議 報告

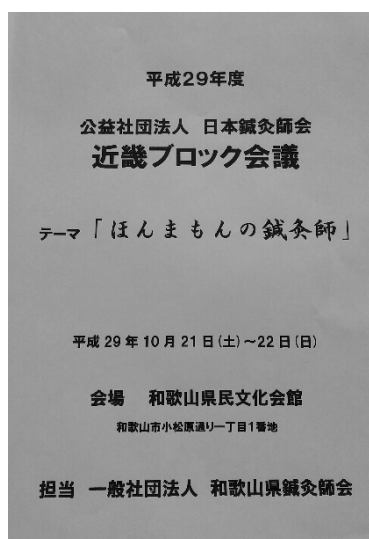


副会長・総務部長 石田 国豊



総務副部長 濱崎 正人

平成29年10月21日(土)・22日(日)に近畿ブロック会議 in 和歌山が、和歌山市の県民文化会館で開催されました。今回は超大型台風が接近も重なり、朝から会議出席者全員で会議室を設営するなどし、会議開始を20分ほど繰り上げてスタートできました。



(会場案内 左:土井隆弘青年副部長 右:川南昭会員)

今回のテーマが「ほんまもんの鍼灸師」ということで、これから私たちに求められる事や今、求められている事など、外部からの求めに対して素早的確に協力・対応する力をどうやって身に付けるのか?また、その先にある業団のビジョンなども示され、短い会議時間の中にとつともなく凝縮された内容となりました。

近畿ブロック会議分科会では、(公社)日本鍼灸師会 業務執行理事 小川 卓良先生による、「東洋医学と西洋医学—どちらが本質治療に近いのか」—東洋医学は決して非科学的ではない胸張って診療するために—の講演が行われました。

本講演は、(公社)全日本鍼灸学会東京大会で会頭講演をされた時の内容で、大変貴重なお話を拝聴することができました。





(分科会講師:日鍼会業務執行理事 小川 卓良先生)

私たちの間近に迫っている課題として、養成施設のカリキュラム変更により、学生の臨床実習施設が開業鍼灸院にも拡大され、今後は学生の実習の場が養成施設以外に求められていることです。和歌山県には鍼灸の学校はありませんが、県内に学校がないからといって受け入れ要望がないとは限りません。今年度中にも私たちの臨床実習指導者講習会も始まる予定です。

これから詳細が分かってくると思いますので、情報を逃さないようにしっかりとアンテナを大きく広げていきましょう。

21日(土)には、アバローム紀の国 鳳凰の間にて懇親会が開かれました。懇親会の司会をWBS和歌山放送 ラジオカーレポーターの山下博美様(きよちゃん)に務めていただき、正にほんまものの司会進行を見ることができました。

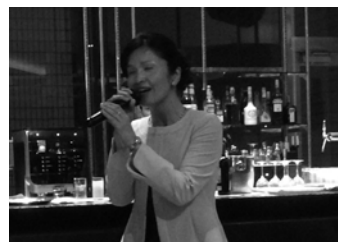
余興もタイムリーな内容の「介護ケア&災害医療ゲーム」を行い、患者役の先生にしっかりとオムツをあてる事ができるのか？また、担架と車いすを使い、患者さんを上手に搬送できるかなどを行いました。患者役の先生方もお酒の加減もあるのか、渾身の患者役をされていました。大根芝居ではなく、まさにほんまものの演技でした。



(左:司会進行の山下 博美様 愛称:きよちゃん)



(余興の介護ケア&災害医療ゲームは実践する先生方と応援する先生方の熱気に包まれ、大いに盛り上がりました。)



(懇親会の延長である情報交換会でも活気にあふれておりました。)

(きよちゃんが美声で魅了)

次年度の開催は、平成30年9月29日(土)・30日(日)に奈良県で開催されます。

今回の近畿ブロック会議 in 和歌山の開催準備にあたり、多くの先生方にご支援・ご協力いただき、ありがとうございました。また、当日も運営スタッフとしてご参加いただいた先生方も本当にお疲れ様でした。



(日鍼会 仲野 彌和会長のご挨拶)



(開会の辞を述べる議長の萩野会長)



(近畿ブロック会議の真っ只中、熱い議論が交わされた2時間でした。)



## [特集]

# 第13回 (公社)日本鍼灸師会 全国大会 in 大阪

10月8日(日)・9日(祝・月)にマイドームおおさかで、第13回 (公社)日本鍼灸師会 全国大会 in 大阪 大大阪フェス～伝統医療の復興～が開催、参加されました先生方のご感想です。

### 萩野 利赴 会長・保険部長

1年以上前から本格的な準備が始まり、いろんな部署、責任者との調整に奮闘されたと思います。各種事業を同時進行で進めていかれる中での作業。事務量の多さに負けてしまいそうです。近畿では7師会あり過去に全国大会開催を経験されている師会は大阪、京都です。他の師会による開催を強く要望され、検討を重ねましたが、どうしても開催承諾まで届かず、結局大阪さんが男気で手をあげていただきました。その代わりに近畿7師会で強い協力体制の基、引き受けることを日鍼会へ回答しました。

和歌山でもできないものか？ やってやれないことはないと考えていました。和歌山は和歌山の地方なりに500名の参加で大成功 どうしても人的支援の壁が厚くのしかかってきました。まだまだ成長が足りないようです。

今回の大阪での開催、お見事でありました。こんな素晴らしい全国大会に和歌山から一般会員の参加が無かったことはとても残念に思います。

公的な会館の使用と隣接するホテルの活用で、移動時間もなくアクセスは最高です。

いつかは、和歌山で開催できるような会に育って欲しいと願うばかりです。

### 中田 浩 副会長 財務・広報部長

平成29年10月8日、9日にかけて、第13回公益社団法人 日本鍼灸師会 全国大会が大阪で開催されました。今回は、近畿ブロックを大阪さんが代表しての開催であり近畿ブロックの各師会が応援態勢で挑みました。和歌山からは理事をはじめ後藤田先生も参加してくれて一生懸命サポートにあたってきました。

今回はメイン会場でたこ焼きを焼くという食の街おおさかならではのサプライズは、さすがは大阪！若い会員さんが徹夜で練習して本番に挑んだそうです。マンパワーの凄さに圧倒されました。みなさんお疲れさまでした。

### 石田 国豊 副会長・総務部長

#### 【全国組織・共済部長会議報告】

全国組織・共済部長会議では、鍼灸自賠責保険へ日鍼会会員の一括加入案、会員増加への各師会の取り組みの紹介や休会制度を設けての退会者減少案など、「年々減少していく会員をより少なくし、いかに多く呼び込んでいくか」この部分多くの時間をかけて議論されました。また、日鍼会においても新しい会員制度の議論も進んでいる事も説明され、これまでとは違う新たな方向性というもの見せられた会議の印象でした。

### 中野 正得 学術部長

大大阪フェスと銘打ち、大会期間中は無料でたこ焼きが振る舞われたりと大阪ならではの企画が随所に散りばめられ全国からお越しいただく参加者へのおもてなしが行き届いた運営に感銘を受けました。

特別公開講座を始め各分会も統合医療、他職種連携、地域包括ケア、災害支援、東京オリパラなど関心の高い講座を取り揃えていただき実り多き全国大会となりました。

大会実行委員のみなさまには感謝申し上げます。今後ともご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。

### 大久保 明信 青年部長

この度、全国大会 in 大阪「大大阪フェス ～伝統医療の振興～」に参加しました。

全国大会では商品・施術体験ブースから、臨床家の先生の最先端の施術・知識を公開する講座など目から鱗が落ちるような体験ができ、有意義な時間を過ごすことができました。

全国青年部長会議では、各都道府県から事業報告がなされました。中でも、会員の高齢化、及び会員の減少という、部の存続の危機について取り上げられました。その解答として、学生を巻き込んだ青年コラボ事業(大大阪フェス前夜祭など)を推進し、鍼灸師会の事業の良さを伝え、新規会員の獲得に繋ぐことができればという結論に至りました。和歌山県も座視できない議題ゆえに参考になる会議でした。

### 後藤田 有美 学術副部長

今回は近畿ブロックの師会も運営協力を行うという事で、私も微力ながら当日朝からの会場準備のお手伝いから参加し、このお蔭で単なる大会参加よりは達成感というか充実感をも味わわせていただくことができました。初日は各部長会議も開催されるため、全国各師会の要となっておられる先生方が集結しており、何とも言えないエネルギッシュな雰囲気会場全体に漂っていました。また、学生の参加も多く、学生対校要穴カルタの決勝戦では、かなりハイレベルな対決が繰り広げられ盛り上がりを見せていました。開催されたすべての講座を受講することは出来ませんが、今回の内容を見て現在の日本人が抱える医療、福祉、生活の問題の多くに鍼灸師が関わることができるのだと感じました。以前から〈万屋さん〉でないと、と思っていましたが、これからはく細分化された専門性を持った、(得意分野のある)万屋さん)が求められているのではないかと思います。

### 前嶋 拓也 広報・財務副部長

京都での開催以来7年振りに近畿地方で全国大会が開催、大阪で10年振りに開催されました。全国大会への初参加は10年前で、和鍼会の先生方と出会い入会するきっかけとなりました。

全国広報普及部長会議へ参加して、「小児鍼・スキンタッチ・擦過鍼」といった施術体験を通して、鍼灸普及啓発活動は鍼灸のイメージアップと受療率を向上していくうえで重要であると感じました。

大大阪フェスは終了しましたが、日鍼会学術関連団体の(公社)全日本鍼灸学会学術大会が6月2・3日に大阪・南港で開催、(一社)日本東洋医学会学術総会が6月9・10日に大阪・中之島で開催、日本伝統鍼灸学会学術大会が11月24・25日に大阪・茨木で開催、日鍼会全国大会が10月27・28日に沖縄・那覇で開催されます。旅行感覚で全国大会へ足を運んでみてください。



# 第13回 (公社)日本鍼灸師会 全国大会 in 大阪 ～大大阪フェス コレクション～



10 OCTOBER 2017  
8sun. ~ 9mon.

第13回 (公社)日本鍼灸師会  
全国大会 in 大阪  
**大大阪フェス**  
～ 伝統医療の振興 ～

|     |         |         |
|-----|---------|---------|
| 参加費 | 【当日前払】  | 【当日前払】  |
| 会員  | 7,000円  | 10,000円 |
| 一般  | 10,000円 | 12,000円 |
| 学生  | 3,000円  | 5,000円  |

会場 **マイドームおおさか**  
大阪府東淀川区本町4番5号  
☎ 06-6947-4321

事務局 **公団社団法人 大阪府鍼灸師会**  
大阪市北区松ヶ枝町6-6  
☎ 06-6351-4803

主催：(公社)日本鍼灸師会近畿ブロック  
共催：(公社)日本鍼灸師会

後援団体  
厚生労働省・日本医師会・大阪府・大阪市・大阪府医師会・全日本鍼灸学会  
東洋療法研修試験財団・東洋療法学校協会・大阪府地域医療推進協議会  
大阪府鍼灸マッサーン協会・鍼灸保険協会大阪・大阪介護支援専門員協会



第13回 公益社団法人  
日本鍼灸師会全国大会  
in 大阪 - OSAKA -

**大大阪フェス**  
～ 伝統医療の振興～  
抄録集

【会期】  
平成29年10月8日(日)  
10月9日(月祝)

【会場】  
マイドームおおさか



全国大会 会場のマイドームおおさか



上段: 公開講座(10/8)  
 中段: 全国大会 開会式(10/8)  
 下段: 公開講座(10/9)



一般講座(10/9)  
 上・中段: 生殖鍼灸講座  
 下段: リスクマネジメント講座



大大阪フェスの目玉 たこ焼き食べ放題!



全国大会 懇親会 (会場: シティプラザ大阪)



上段: オリ・パラ委員会講座  
 中段: ACUPOPJ 講座  
 下段: 鍼灸臨床研修会 一般演題



全国大会 閉会式(10/9)  
 開催旗が大阪から沖縄へバトンタッチ!

## 第13回 (公社)日本鍼灸師会 全国大会 大大阪フェス前夜祭 特別講演会 報告

平成29年8月27日(日)大阪ハイテクノロジー専門学校にて行われた特別講演会に参加しました。



今回の講演会は2部あり、「How to 擦過鍼」吉村 春生先生、「スポーツ現場におけるアスレティックテーピング」奥河 清先生の順に行われました。

吉村先生の講演は、認知症患者さんをはじめ、様々な年代への擦過鍼を用いた施術法を講義・実技を交えながら行われました。吉村先生の施術の特徴としては、一般的にはあまり用いないアルミニウム製の接触鍼を用いた施術でした。アルミニウム製の接触鍼を用いた理由として、他の金属よりも標準電極電位の値が良好であるために用いたそうです。また鍼が苦手な方でも擦過鍼であれば、鍼を刺すこともないので苦手な方でも受け入れられるため、幅広い年齢層に安心して施術を受けてもらえるとのことでした。吉村先生は「吉村式擦過鍼」という手技で様々な介護施設を回り、施術を行っていました。「吉村式擦過鍼」は吉村先生の指導の下でライセンス取得することも可能ということなので興味のある方は検索してみてください。

奥河先生の講演は、スポーツテーピングの歴史から現代に至るまでの説明と海外のフットボールチームのテーピングの流れを説明しながら動画を交えての講演になりました。奥河先生はアスレティックトレーナー活動を行いながらも教育現場でも非常に有名な先生で、今後の和歌山県鍼灸師会で行われるスポーツ事業に取り入れたい講演でした。

講演会の最後に、来る大大阪フェスでも行われる要穴カルタ大会が催され、参加された先生・学生さん方も苦戦を強いられながらも、読み上げられた句を公式のカルタ大会のような勢いはないものの必死になり札を取っていました。



# 保険部より



会長・保険部長 萩野 利赴

## ○今後のはり・きゅう療養費取扱いに向けて

平素は、保険部活動に際しご理解とご協力を賜り誠にありがとうございます。

厚生労働省では、平成24年10月から療養費検討専門委員会において、度重なる会議を開催し議論を深めていただいているところです。「一部負担金でかかれる制度」として代理受領委任から受領委任制度への方向転換が強く求められている中、保険者の立場では不正対策について強く求めています。償還払いの基本姿勢を崩さないところもあるようです。あはきによる年間療養費の支払額が1,000億円に達している今日、うやむやの制度では、国民が納得されない時期に来ています。



(施術録 閲覧指導の様子)

あはき法施行70年の大きな節目に、大きな改革が求められています。

我々鍼灸師は、同意いただいている医師との間でどれだけ文章によるやり取りが交わされているでしょうか？ここがこれからの療養費取扱いの大きなカギとなるように感じます。

医療、介護の世界で、口頭同意ということはありません。すべて指示書などの書類によって交わされています。書類(初回同意依頼、同意書発行礼状、再同意依頼、再同意礼状、症状報告、終了報告等)は、マナーの入口です。この入口からスタートします。

書類は初めから素晴らしい文章ができるわけではありません。小学生、中学生と成長して鍼灸師の専門性を高めた文章となる訳です。面倒だと思わないでください。マナーです。慣れです。

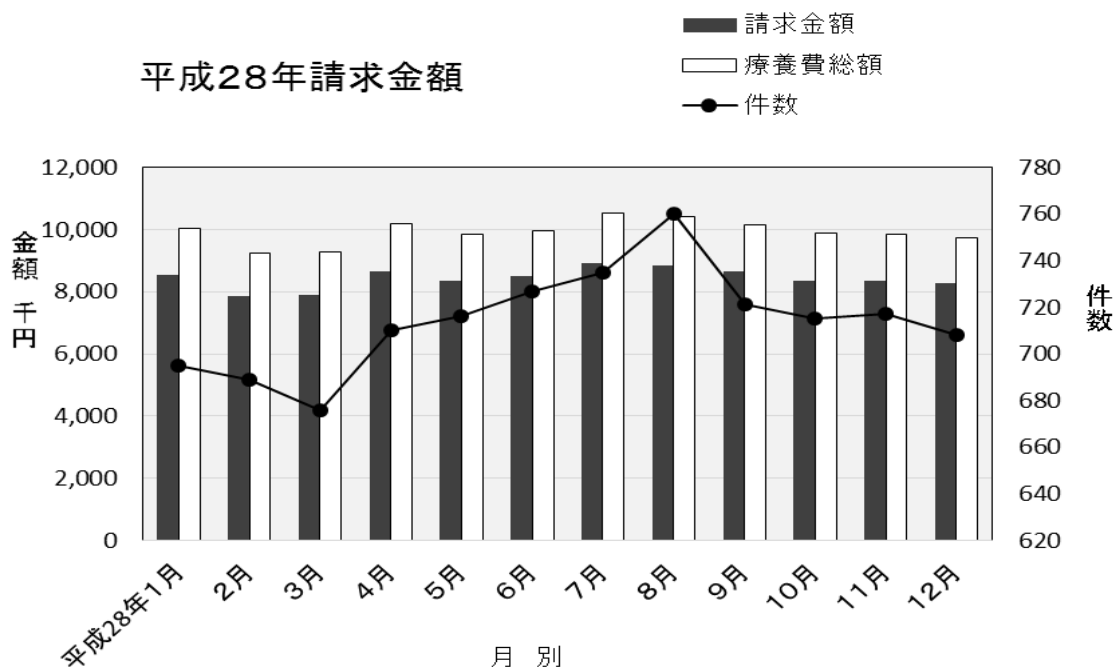
益々多職種連携と叫ばれている中、まずは、医師へ書類を出しましょう。

今後、鍼灸師が医療・介護の世界でまた、税金から支払いをされている療養費を活用して生き残っていくためには、書類作りからと強く感じています。



## ○鍼灸療養費取扱い状況

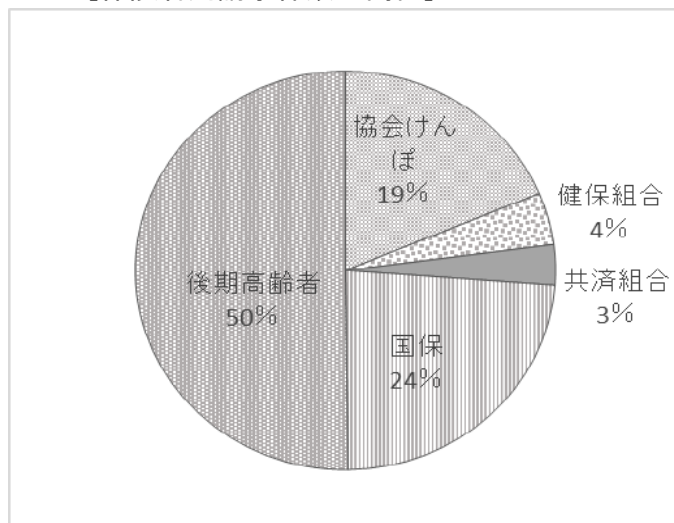
### 1. 平成28年度請求金額



| 年月      | 申請者数 | 件数    | 請求金額        | 療養費総額       |
|---------|------|-------|-------------|-------------|
| 平成28年1月 | 40   | 695   | 8,549,504   | 10,049,770  |
| 2月      | 40   | 689   | 7,847,264   | 9,226,530   |
| 3月      | 38   | 676   | 7,886,503   | 9,280,850   |
| 4月      | 43   | 710   | 8,645,162   | 10,175,680  |
| 5月      | 42   | 716   | 8,351,736   | 9,848,100   |
| 6月      | 41   | 727   | 8,490,654   | 9,972,710   |
| 7月      | 42   | 735   | 8,919,520   | 10,522,710  |
| 8月      | 41   | 760   | 8,822,337   | 10,394,680  |
| 9月      | 42   | 721   | 8,662,550   | 10,164,182  |
| 10月     | 42   | 715   | 8,366,469   | 9,866,590   |
| 11月     | 42   | 717   | 8,364,099   | 9,860,000   |
| 12月     | 41   | 708   | 8,262,461   | 9,742,500   |
| 年間合計    | 494  | 8,569 | 101,168,259 | 119,104,302 |
| 平均      | 41   | 714   | 8,430,688   | 9,925,358   |

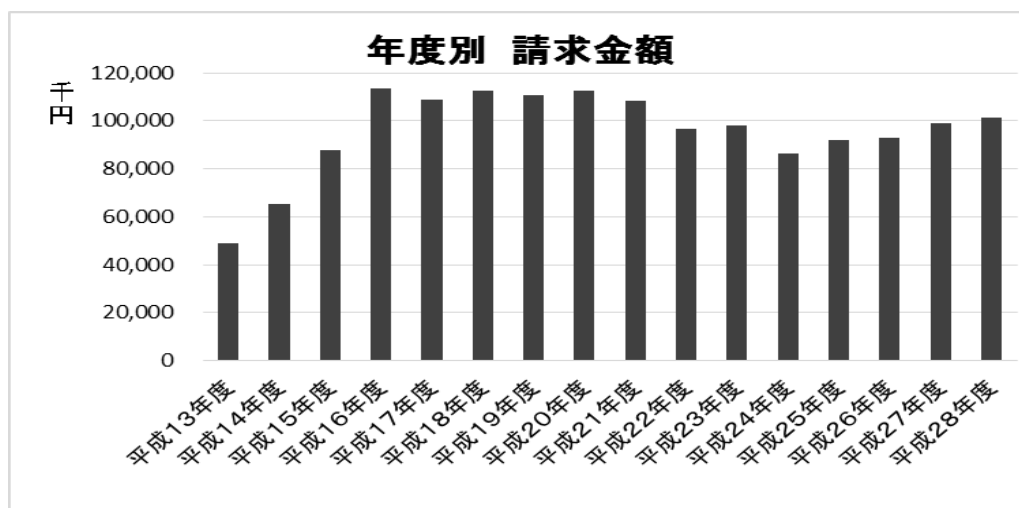
## 2. 平成28年度保険者別請求件数と請求金額

[保険者別請求件数の割合]



| 保険者別  | 件数    | 請求金額        |
|-------|-------|-------------|
| 協会けんぽ | 1,601 | 8,887,859   |
| 健保組合  | 363   | 1,714,678   |
| 共済組合  | 279   | 1,145,648   |
| 国保    | 2,024 | 14,500,821  |
| 後期高齢者 | 4,302 | 74,919,253  |
| 合計    | 8,569 | 101,168,259 |

## 3. 年度別請求金額



| 年度別    | 請求金額        |
|--------|-------------|
| 平成13年度 | 48,719,713  |
| 平成14年度 | 65,105,530  |
| 平成15年度 | 87,976,501  |
| 平成16年度 | 113,404,645 |
| 平成17年度 | 108,810,673 |
| 平成18年度 | 112,559,642 |
| 平成19年度 | 110,474,582 |
| 平成20年度 | 112,553,746 |
| 平成21年度 | 108,357,999 |
| 平成22年度 | 96,463,045  |
| 平成23年度 | 98,059,390  |
| 平成24年度 | 86,587,441  |
| 平成25年度 | 91,885,069  |
| 平成26年度 | 93,114,602  |
| 平成27年度 | 99,116,396  |
| 平成28年度 | 101,168,259 |

※年度別請求金額内訳は  
各年度の1月～12月で計算

# 学術部より

## 学術 **ぶ** 通信



学術部長 中野 正得



学術副部長 後藤田 有美

### ○第13回はり・きゅう講演会 (県民公開講座)のご報告 平成28年9月11日(日)開催



平成28年度の県民公開講座 第13回はりきゅう講演会『赤ちゃん和妈妈のためのおはなし』in 紀南文化会館が開催されました。

本講座は、県民への鍼灸の普及啓発を目的として毎年開催しています。

この交流を通じて、鍼灸をより身近に感じていただきたい、生活の中に鍼灸施術を取り入れて疾病の治療と予防に、ぜひ我々の技術を活用していただきたいと思っています。

第1部では、『ありのままのあなたで』講師は田中知恵先生。ご自身の子育ての失敗談、我が子への自尊感情を育むこと

の大切さとその育み方、子離れ親離れの実体験などを交えて等身大でお話くださいました。赤ちゃんをあやす「童歌」もご披露くださり、訪れたママさんたちパパさんたちには大満足していただけたのではないのでしょうか？

田中先生、素敵なお講演ありがとうございました。

第2部では、『親子で簡単健康法 キッズタッチ』講師は本会青年部長(現:副会長)の石田 国豊先生。

ご家庭にあるスプーンとハブラシを使ってお子さんの肌にタッチして、ドライヤーをお灸の代わりに使って温めるなどの健康法をレクチャーしてくださいました。先生の身振り手振りを真似ながら一生懸命お子さんにキッズタッチをされるママさんパパさん。大好きなママに触れられて子供たちも気持ちよさそうに受けていたのが印象的でした。

親子のふれあいの大切さや子供たちの健やかなる成長を願う石田先生のお人柄が伝わるとても素敵なひとときでした。

第3部は『はりきゅう無料体験会』。

小児はりから大人の鍼まで長蛇の列ができました。嬉しい悲鳴です。お子さんの健やかなる成長のために、また育児疲れの解消に、ぜひお近くの鍼灸院に足を運んでみてください。

今年度も忘れられない素晴らしいはりきゅう講演会となりました。

日曜日にもかかわらず、たくさんの方々にご来場いただき感無量です。お越しくささりありがとうございました。

会場を貸していただいた紀南文化会館のみなさま、告知に協力していただいた県内の幼稚園・保育園のみなさま、WBS和歌山放送ラジオを始め各メディアのみなさま、院内広報していただき、当日も朝早くからお集まりいただいた和鍼会会員のみなさま、本当にありがとうございました。お陰さまで大盛況のうちに終了できました。

何とんでも、準備に奔走してくささり、忙しい合間を縫って何度も駆けつけてくださった実行委員のみなさま、本当にお疲れさまでした。みなさまの献身抜きには成し得ませんでした。何よりも感謝申し上げます。

今回の大成功を成し遂げるためには、誰一人何一つ欠くことはできませんでした。本当にありがとうございました。

携わっていただきました、すべての方々へ心よりお礼と感謝を申し上げます。



県民の皆様お待ちかねの小児はり体験コーナー 親子で仲良く健康に





## ○学術講習会

### 森ノ宮医療学園専門学校 鍼灸学科長 松下 美穂先生 ご講演の報告 平成29年1月22日(日)開催



平成28年度 第2回 学術講習会が和歌山ビッグ愛201号室で開催されました。

学術講習会は、会員の学術向上や鍼灸院経営の繁栄を目的として、秀でた技能を有した和鍼会会員による実技講演や外部から素晴らしい講師をお招きしてお話いただくなど、年数回開催しております。

また、和鍼会会員に発表の機会を持っていただくことで、学会などでの発表の予行練習も兼ねています。

和歌山県では毎年2月に紀州口熊野マラソンが開催され、本会は大会のコンディショニングルームの協力団体としてサポートをさせていただいております。近年、鍼灸コンディショニングルームを利用されるランナーが増え、利用目的も多種多様に富んでおります。鍼灸師として多様化するニーズに応えられるように、今年度は大会前にレースで負傷しやすい箇所やスポーツ障害の総論と各論および鍼灸師ができるテーピング法の実技などを経験豊かな先生にご教授いただくということで、森ノ宮医療学園専門学校 鍼灸学科 学科長の松下 美穂先生にお越しいただきました。



松下先生のお話の中で最も印象深かったのが、鍼灸施術で痛みを取る事も大切なことだけれども、故障を抱えている選手が競技を行ってもいいのかどうかを判断してあげる事も同じくらい大切であるということでした。

治りきっていないのに無理をして選手生命に影響を与えてはいけないということです。

後日談として、松下先生にスポーツ障害にご指導ご鞭撻いただいたお陰で、2月5日に行われた紀州口熊野マラソンにおける鍼灸ボランティアでは、例年以上に自信を持ってランナーのケアをすることができました。

備えあれば憂いなしですね。

松下先生、本当にありがとうございました。



## ○第14回はり・きゅう講演会 (県民公開講座)のご報告 平成29年6月4日(日)開催

平成29年度の県民公開講座 第14回はりきゅう講演会『赤ちゃん和妈妈のためのおはなし』in 御坊市民文化会館は、おかげさまをもちまして大盛況となりました。

第1部は、バース・ハウスなかにし助産院の中西理予先生をお招きして、『いのちのきせきとふれあいの大切さ』をご講演いただきました。



「生まれてきてくれてありがとう」「これからも大切に育てていこう」  
「これから生きる君たちに、何を贈れるだろう」

深い深いテーマを投げかけていただき、会場全体が命の尊さや愛情について一緒に考えるよき機会を与えていただきました。

第2部は、子育てサポートサークル あるりーぼ代表／本会副会長・総務部長 石田国豊先生による、大好評『親子で簡単健康法 キッズタッチ』。

石田先生の身振り手振りを真似ながら、子供たちにキッズタッチを施す親御さんたち、中にはおばあちゃんおじいちゃんも一緒に3世代で協力しあう素敵なお家族も見受けられました。



第2部終了後は、小児はり無料体験会を行いました。

「小児はりって刺さないんですね！」「はりってもっと怖くて痛いものだと思っていました！！」

施術ブースの端々から聞こえてくる驚きの声の数々。僕も真っ只中ですが、子育て大変です。夜泣き、寝ない、痲癢、みんな困ってるんやなあ。しんどいときは、鍼灸があるぞ！こどものことなら小児はりがあるぞ！！これを知ってもらいたくて懸命にやりました。何かあったら是非お近くの鍼灸院に足を運んでください。



お休みの日にもかかわらずはりきゅう講演会にご来場いただきありがとうございます。

講師の中西理予先生、石田国豊先生、素敵なお講演をありがとうございました。

最後になりましたが、開催にあたりご支援いただいたすべての皆様に感謝申し上げます。



## ○学術講習会

### 向井鍼灸院 院長／森ノ宮医療学園専門学校 講師 向井 陽子先生 ご講演の報告

平成29年9月10日(日)開催

平成29年度 第1回 学術講習会を田辺市の紀南文化会館にて開催しました。

講師に向井鍼灸院 院長／森ノ宮医療学園専門学校 講師、向井陽子先生をお招きして、「これからの鍼灸師に必要なこと」という演題で6疾患に対する鑑別と評価について詳しく解説いただき、実技では検査法をご指導いただきました。

各検査法は疾患の鑑別と術前術後の評価はもちろん、医療連携を行う上で必須となる共通のモノサシになることを痛感しました。

現代鍼灸を行うにしても、古典鍼灸を行うにしても、現代医学的検知に基づけば、バックボーンの東西に関わらず、同じ土俵で患者を評価できます。

今回の学びを通じて強く思ったのは、鍼灸養成施設の3年、大学4年では、運動器疾患については現代医学で鑑別と評価ができるようになるのが一つの到達点であり、本格的な東洋医学については卒後から深く学び始めるという教育システムが、これから特に必要だと思いました。

向井先生、遠く和歌山までお越しいただきありがとうございました。

心より御礼申し上げます。

また、ご紹介いただきました、森ノ宮医療学園専門学校副校長尾崎朋文先生、素敵な先生をご紹介いただき感謝申し上げます。



## 学術部 今後の取り組みのご案内

### ○第2回 学術講習会

平成30年1月21日(日)に御坊市民文化会館で開催されます。

前回に引き続き保険部とのコラボによる講習会で、テーマは鍼灸療養費支給申請の適用疾患である神経痛・リウマチ・頸椎捻挫後遺症に対する鍼灸施術です。

今後、さらに締めつけられる可能性が高い鍼灸療養費を適正運用するため、他職種連携を強化していくうえで必要な鍼灸施術の理論武装を身につけませんか？

### 最後に～学術部からのお願い～

鍼灸師は一生勉強です。

学術講習会は、明日の臨床から即実践できる内容を目指して企画しております。

みなさまも、「明日から使える技術と知識」を身につけにきませんか？





# 青年部より

## ○災害対策研修会のご報告



平素は青年部の活動にご理解、ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

平成28年12月18日(日)に、有田郡広川町の「稲むらの火の館」で災害医療に関する講習会が開催されましたので、ご報告いたします。

### 講習①「震災発生時の和鍼会・近畿ブロック会・日鍼会の活動予定」

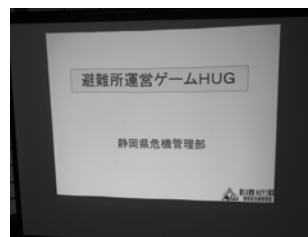
講師 中田 浩 副会長

熊本地震でのボランティア経験を織り交ぜて、日鍼会の危機管理基本規定並びに災害鍼灸師派遣要領にあてはめて、和歌山県が被災した場合のシミュレーションを講演していただきました。



### 講習②「避難所運営ゲーム HUG」の実践

静岡県が避難所運営を皆で考えるために開発したもので、避難所で起こる様々な出来事にどう対応していくかをゲーム(脳トレ)感覚で避難所の運営を学びました。今後起こりえる防災に備えるために HUG の実習を繰り返し受講する必要があると実感しました。



### ※【稲むらの火】【濱口梧陵(はまぐちごりょう)】

安政地震津波襲来時、梧陵は暗闇でどこへ逃げていいのかわからずさまよっている人がいるに違いないと考え、稲むら(稲束を積み重ねたもの、和歌山の方言ではすすき)に火を放ち、この火を目印に村人を誘導して多くの命を救いました。この実話をもとにしたのが「稲むらの火」です。

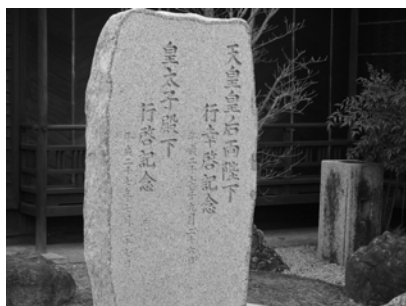
梧陵はその後も被災民救済と復旧に尽力したばかりか、百年後の津波に備えるために巨額の私財を投じ、高さ5m、幅20m、長さ600mの大堤防を築きました。

この大工事に村人を雇用することによって、津波で荒廃した広村は奇跡の復興を遂げました。

広村堤防は1938年(昭和13年)、国に史跡指定され、毎年11月には100年余りの歴史がある「津浪祭」が開催され、梧陵の偉業を称えています。(館内パンフレットより抜粋)

#### 避難三原則

- ① 想定にとらわれない!
- ② 状況下で最善を尽くす!
- ③ 率先避難者になる!



## ○第22回紀州口熊野マラソン大会ボランティア 総括



今回は、雨による影響でランナーも体の冷えを訴えるケースが見られました。

そこで、重宝したのが使い捨てカイロでした(偶然備品に入っていた)。普段であれば、アイシングを行ったりするところを、カイロを使って温め、体の循環改善を行ったりと、みんなで知恵を出しあって対応しました。天候や気温により、ランナーのコンディションも大きく変化し、それに我々が臨機応変に対応するというまさに鍼灸ボランティアの醍醐味に遭遇したケースであったと思います。

今後としては、このような貴重な経験を参加した会員だけでなく、和鍼会会員全体で情報共有していくことが必要です。(一社)和歌山県鍼灸師会に所属しているからこそ、このような情報や経験談を共有できるという大きな付加価値に繋がれば、所属している会員の先生方も今より積極的にボランティアに参加するなど、行動として現れてくるのではないかと期待しております。



本年は、(公社)日本鍼灸師会 近畿ブロック青年部長・(一社)兵庫県鍼灸師会 青年部長(現:普及部長)山崎 大介先生(最前列:左中央)に上富田文化会館までお越しいただきました。

## ○近畿ブロック青年委員会一泊研修会に参加して

平成29年3月11日(土)・12日(日)に、奈良県奈良市のホテルフジタ奈良で行われた近畿ブロック青年委員会一泊研修会に参加しました。和歌山県からは石田青年部長(現:副会長)と前嶋会員(現:広報・財務副部長)の2名が参加、近畿の先生方と一緒に勉強し、夜遅くまで交流しました。



初日は医療接客教育デュークレ代表の仲内真弓先生による接客研修が行われ、2日目は(公社)群馬県鍼灸師会 副会長(現:会長)の田中一行先生による「美顔はり」の講演と実技が行われました。「美顔はり」とは、皮膚の表皮のみ刺激し、創傷治癒機転を起こし、肌の状態を改善していくことであるとの内容でした。また、実技では表皮の0.2mmまでしか刺入しない手技を披露していただき、鍼灸未経験者にどのように鍼灸を知ってもらい、体験してもらってファンにしていくかなどの、いわばノウハウ的なものまで公開していただきました。この手技は、ニキビや湿疹など皮膚疾患にも対応できるとのことなので、自分自身の中でも「新たな気づき」を与えてもらった研修になりました。

次回は兵庫県での開催となります。県外の先生方と交流でき、自分自身も成長できる貴重な場であることは間違いないので、来年も一緒に行きましょう！



## 青年部 今後の取り組みのご案内

○第23回 紀州口熊野マラソン大会ボランティア 平成30年2月4日(日)

○近畿ブロック青年委員会一泊研修会 in 兵庫 平成30年3月10日(土)・11日(日)

毎回多くの若手鍼灸師が集うイベントです。気軽に小旅行的な感じで参加してみませんか？  
もちろんしっかりとした研修もありますので、勉強して遊んで、多くの方と交流しましょう！

**会員のみなさまのご参加を心よりお待ちしております！**



左端:石田 国豊 副会長・総務部長・青年副部長 右端:大久保 明信 青年部長

## 総務部より

### 新入会員紹介



ときえだちづ

**時枝智津** (平成28年11月入会)

- 出身校 関西鍼灸短期大学
- 免許取得 平成11年
- 御挨拶

初めまして。

この度、和歌山県鍼灸師会に入会させていただきました時枝智津です。  
師会の皆さま、ご指導の程よろしくお願いいたします。

新しいパワーが増えました。

一人ひとりのパワーはそれほどでもなくても、組織で結集すると予想もできないほどの大きなパワーとなります。当師会では個々の個性を活かしながら、組織として未来にまい進していきます。

## ○あはき法制定70周年記念式典の集いが盛会に開催 厚生労働大臣表彰を授与

平成29年11月5日(日)開催

「あん摩マッサージ指圧師、はり師、きゅう師等に関する法律」の法制定70周年を記念した事業が、平成29年11月5日東京都江東区の東京有明医療大学で開催されました。

同時に「あん摩マッサージ指圧師、はり師、きゅう師」の功績者をたたえる厚生労働大臣表彰の授与式が開催され、対象者は全国で88人。その中で、県鍼灸師会の会長を17年間にわたって務めている主な業績が評価され、会長 萩野利赴が受賞しました。

厳かに祝典が終了し、第2部として「あはき師の過去・現在・未来」と題してシンポジウムがおこなわれました。シンポジストには、元参議院議員の阿部正俊氏、元厚生労働大臣の田村憲久氏、東京農業大学客員教授の盛岡一氏、視覚に障害を持たれながらも弁護士となられた日本盲人連合会会長の竹下義樹氏でした。

医療功労として厚生労働大臣表彰を一緒にいただいた福島県鍼灸師会の中沢良平前会長で、尊敬する先生です。

中沢先生とは、東日本大震災で大規模避難所施設になった郡山市の「ビッグパレットふくしま」で一緒に災害時ケア活動をした同志です。現在は経験を活かし、一緒に公益社団法人日本鍼灸師会の危機管理委員会の委員として活動を共にしています。また、「プライマリ・ケアとしての鍼灸」の考えも同じで、地域鍼灸医療の充実を目指す仲間です。

あん摩マッサージ指圧師、はり師、きゅう師の法制度への理解を深めていただけるよう、また国民の健康に寄与できるよう、今回の受賞を新たなスタートと肝に銘じ、われわれ業界もまい進していきたいと願っています。



(あいさつをされる仲野彌和会長)



(元厚生労働大臣 田村憲久氏)



(左 中沢先生 右 萩野)



## 入会のご案内

当師会は、昭和63年に社団法人 和歌山県鍼灸師会として誕生、  
平成25年度から一般社団法人 和歌山県鍼灸師会へと移行し新たなスタートをきっております。  
近年、鍼灸施術はその効果をメディア等でも注目されてきておりより一層高いクオリティーを求められております。

医療業界においても「チーム医療」の体制である今、鍼灸専門の職能団体として「チーム鍼灸」の形が必要ではないでしょうか？

*『all for one・one for all』* ～一人はみんなの為に、みんなは一人の為に～  
あなたの力が必要です。共に活動していきましょう！！

※主な事業内容（ホームページもご覧ください）

(1) 鍼灸学術の医学的研究

【学術講習会、専門領域研修会、公益社団法人日本鍼灸師会 全国大会 etc.】

※健康をサポートすることができる鍼灸師 そのためには勉強と先輩との出会い！

(2) 鍼灸施術の普及啓発

【ホームページ等で情報公開、スポーツボランティア活動、県民公開講座】

※多くの県民の方々に鍼灸の素晴らしさを体感していただいております！！

(3) 鍼灸業務の振興及び地域貢献【災害時ボランティア活動 etc.】

※東日本大震災や熊本地震、台風災害時にも参加してきました。将来に備えましょう！

(4) はり師・きゅう師の資質向上および指導【講習会及び会員ディスカッション etc.】

※もっと国民や他の医療機関から信頼され、豊かな鍼灸師になるためには？

(5) 鍼灸療養費制度【鍼灸療養費制度等適正運用の説明会】

※療養費制度を正しく理解して、しっかり活用しましょう！！

全国的にもトップレベルな資料をご用意し説明をさせていただきます

(6) 鍼灸賠償責任保険・所得補償保険・日鍼会保障プランをご用意

※ご入会いただける方は、和歌山県に居住し、又は県内で業務を行う医師又は、はり師もしくは、きゅう師であって この法人の目的に賛同し入会した者にかぎりです。（定款より）

|     |                 |             |
|-----|-----------------|-------------|
| 入会金 |                 | 入会金 10,000円 |
| 年会費 | 公益社団法人 日本鍼灸師会   | 年会費 15,000円 |
|     | 一般社団法人 和歌山県鍼灸師会 | 年会費 20,000円 |
| 合計  |                 | 合計 45,000円  |

詳しくは、事務所または HP でお気軽にご相談、お申込みください。

# 広報部より

## きしゅう君の家 登録について

きしゅう君の家 防犯活動とは、平成18年5月から犯罪や事件から子供達を見守るため、和歌山県警察本部ならびに和歌山県教育委員会との連携により、(一社)和歌山県鍼灸師会は「きしゅう君の家」として会員施術所を登録しております。登録された会員の氏名、施術所所在地、住所及び電話番号は、和歌山県警察本部、県教育委員会、県下の小学校等に情報が通知されます。

緊急の場合に、子供達が助けを求めることができる「きしゅう君の家」これは特別な施設ではなく、この制度にご協力いただける施術所や一般家庭の地域住民が、犯罪に巻き込まれそうな子どもの安全を確保し、110番通報することが第一の目的であります。



## (一社)和歌山県鍼灸師会HP活用のご案内

### 会員専用ページ

|                 |                           |
|-----------------|---------------------------|
| 療養費関係           | 療養費等適正運用資料                |
|                 | 鍼灸療養費料金早見表                |
|                 | 労働者災害補償保険 はり・きゅう取扱い資料     |
| 定款              | 定款                        |
|                 | 定款施行規則                    |
| 各種申請書           | 新規施術患者件数(保険者別)            |
|                 | 各種用紙申請書                   |
|                 | 旅費申請書                     |
| その他             | ブロック別連絡網(紀北・和歌山・紀中・紀南)    |
|                 | 各年度の事業報告、決算報告、事業計画、予算     |
|                 | 会長の活動予定                   |
| 災害支援鍼灸師<br>関係資料 | 一般社団法人 和歌山県鍼灸師会 災害支援マニュアル |
|                 | 公益社団法人 日本鍼灸師会 危機管理基本規程    |
|                 | 公益社団法人 日本鍼灸師会 災害支援鍼灸師派遣要領 |
|                 | 関係書類 都道府県師会から日鍼会へ         |
|                 | 関係書類 日鍼会から都道府県へ           |

今後、必要に応じ、各種資料を随時HP上に公開していく予定にしておりますが、何かご要望ございましたら、HPの「お問い合わせ」からご連絡お願いいたします。

## ＜平成29年度 一般社団法人 和歌山県鍼灸師会 定時会員総会 概略＞

平成29年5月14日(日) 和歌山ビッグ愛 201号室に於いて開催された。

### 第1～5号議案

- ・平成28年度事業報告
- ・平成28年度収支決算報告
- ・平成28年度監査報告
- ・平成29年度事業計画(案)
- ・平成29年度収支予算(案)

は会場より意義無く、原案通り賛成挙手多数で承認可決された。

### 第6号議案

・本年度は、任期満了による役員改選の年となり、平成29、30年度 選任された理事及び監事は次の通りである。

|          |          |           |          |
|----------|----------|-----------|----------|
| 理事 萩野 利赴 | 理事 中田 浩  | 理事 濱崎 正人  | 理事 前嶋 拓也 |
| 理事 石田 国豊 | 理事 中野 正得 | 理事 大久保 明信 |          |
| 監事 中 美博  | 監事 小田 郁代 |           |          |

### 第7号議案

・萩野会長から、会務を執行する理事の候補者不足問題が将来的にあるとの説明があり、議論が繰り広げられた。

#### その他報告事項

##### ・知事感謝状

坂本 浩一会員が知事感謝状を受賞された旨、報告なされた。

##### ・新会員紹介(平成28年度定時会員総会以降入会者)

時枝 智津会員から、ご挨拶がなされた。

・本年度をもちまして、理事・保険部長を退任される出崎 哲也会員からご挨拶があり、労いの拍手が送られました。青年部長・副会長を歴任、7期14年と長きにわたりお疲れ様でした。



(平成29年度 一般社団法人 和歌山県鍼灸師会 定時会員総会)

## 平成28年度 事業報告

一般社団法人 和歌山県鍼灸師会  
会 長 萩野 利赴

### 1. 会員状況

| 平成28年4月1日 | 増 加                    | 減 少                                     | 平成29年3月31日 |
|-----------|------------------------|---|------------|
| 68名       | 今田 達也<br>時枝 智津<br>(2名) | 五味田 潤一<br>中井 健<br>茂原 仁<br>山本 佳佑<br>(4名) | 66名        |

### 2. 平成28年度 事業報告

#### (1) 一般社団法人 和歌山県鍼灸師会関係

|         |       |         |
|---------|-------|---------|
| 和鍼会監査   | 4月29日 | 和鍼会事務所  |
| 定時会員総会  | 5月15日 | 紀南文化会館  |
| 会員親睦会   | 5月15日 | 田辺市内    |
| 和鍼会中間監査 | 1月22日 | 和歌山ビッグ愛 |

|     |                  |           |
|-----|------------------|-----------|
| 理事会 | (第1回) 平成28年4月29日 | 和鍼会事務所    |
|     | (第2回) 平成28年9月25日 | 中野正得理事施術所 |

|        |                   |
|--------|-------------------|
| FAX理事会 | (第1回) 平成28年4月19日  |
|        | (第2回) 平成28年8月22日  |
|        | (第3回) 平成28年9月1日   |
|        | (第4回) 平成28年10月18日 |
|        | (第5回) 平成28年12月9日  |
|        | (第6回) 平成28年12月26日 |
|        | (第7回) 平成29年2月22日  |

#### 1. (一社) 和歌山県鍼灸師会関係

##### 総務部

|                     |         |        |
|---------------------|---------|--------|
| 各事業援助               | 随 時     | 和鍼会事務所 |
| 新入会員手続き、名簿作成        | 随 時     |        |
| 理事会準備 (総務部)         | 随 時     |        |
| その他 各部に属さない業務       | 随 時     | 和鍼会事務所 |
| 厚生労働大臣免許保有証申請作業     | 10月～11月 |        |
| 知事感謝状推薦申請作業 (坂本浩一)  | 9月7日    | 医務課    |
| 知事表彰推薦申請作業 (小田郁代)   | 12月15日  | 医務課    |
| 29年秋の褒章申請作業 (該当者なし) | 12月15日  | 医務課    |

会員名簿・会員台帳更新 随 時

**財務部**

|                  |                |         |
|------------------|----------------|---------|
| 和鍼会会計監査          | 4月29日          | 和鍼会事務所  |
| 毎月銀行振込、各部会収入・出管理 | 随 時            | 和鍼会事務所  |
| 会計資料作成           | 随 時            | 会計事務所   |
| 公認会計士との折衝        | 随 時            | 会計事務所   |
| 免許保有証発行作業        | 7月1日～<br>8月31日 | 和鍼会事務所  |
| 和鍼会中間会計監査        | 1月22日          | 和歌山ビッグ愛 |

**保険部**

|                  |       |                 |
|------------------|-------|-----------------|
| 療養費制度等適正運用委員会    | 毎月6日  | 和鍼会事務所          |
| 制度改革における各種折衝     | 随 時   | 県後期高齢者医療広域連合他   |
| 療養費支給申請書類等の用紙印刷  | 随 時   |                 |
| 療養費取扱い新人研修       | 随 時   | 和鍼会事務所          |
| 保険者挨拶廻り          | 随 時   | 広域連合・協会けんぽ・国保連他 |
| 第1回療養費制度等適正運用指導会 | 5月15日 | 紀南文化会館 研修室1・2   |
| 第2回療養費制度等適正運用指導会 | 9月25日 | 御坊市民文化会館 練習室2   |
| 療養費等適正運用資料発行     | 1月22日 | CDにて配布          |
| 第3回療養費制度等適正運用指導会 | 1月22日 | 和歌山ビッグ愛 201号室   |

**学術部**

|  |       |               |
|--|-------|---------------|
| 第13回はり・きゅう講演会（県民公開講座）<br>「ママと赤ちゃんのためのお話」 | 9月11日 | 紀南文化会館 小ホール   |
| 第1回学術講習会                                 | 9月25日 | 御坊市民文化会館 練習室2 |
| 第2回学術講習会                                 | 1月22日 | 和歌山ビッグ愛 201号室 |

**広報部**

|                  |       |              |
|------------------|-------|--------------|
| 催事の広報活動          | 随 時   |              |
| ホームページ更新         | 随 時   |              |
| 講習会・研修会データ保存及び公開 | 随 時   |              |
| 「きしゅう君の家」ステッカー送付 | 4月29日 |              |
| 「きしゅう君の家」登録会員報告  | 5月6日  | 教育委員会及び和歌山県警 |
| 日鍼会へ 28年度公益活動送付  | 5月下旬  | 日鍼会          |
| 第24号 会報誌発行       | 10月6日 | 600部印刷       |

**青年部**

|                            |          |             |
|----------------------------|----------|-------------|
| 災害医療に関する講習会                | 12月18日   | 稲村の火の館（広川町） |
| 第22回 紀州口熊野マラソン大会<br>ボランティア | 2月5日     | 上富田文化会館     |
| 近畿ブロック青年部一泊研修会             | 3月11～12日 | ホテルフジタ奈良    |



## 2. 近畿ブロック関係

|               |           |                         |
|---------------|-----------|-------------------------|
| 近畿ブロック 会議     | 10月22～23日 | シティプラザおおさか<br>マイドームおおさか |
| 近畿ブロック 保険部長会議 | 2月26日     | 大阪府鍼灸師会館                |
| 近畿ブロック 青年部長会議 | 3月11日     | ホテルフジタ奈良                |

## 3. (公社) 日本鍼灸師会関係

|                          |                 |                    |
|--------------------------|-----------------|--------------------|
| 熊本地震災害募金活動               | 4月20日～<br>5月15日 | 和鍼会                |
| 熊本地震災義援金送金               | 5月31日           | 日鍼会 危機管理委員会        |
| 熊本地震ボランティア活動             | 5月4～5日          | 熊本市内 中田 浩          |
| 日本鍼灸師会 通常代議員総会           | 6月5日            | 笹川記念会館 (東京都)       |
| 全国保険・学術・広報・青年部長会議        | 7月3日            | 渋谷花田学園 (東京都)       |
| 第36期鍼灸臨床研修会              | 7月16～18日        | 東京・大阪(森ノ宮医療学園専門学校) |
| 日本鍼灸師会 災害支援鍼灸師養成講座       | 8月7日            | 大阪ハイテクノロジー専門学校     |
| 第7回臨床鍼灸スポーツフォーラム         | 8月21日           | 朝日医療大学 (岡山県)       |
| JIMTEF 災害医療研修 ベーシックコース   | 7月17～18日        | JICA関西 (兵庫県)       |
| 第12回 (公社) 日鍼会 全国大会INふくおか | 10月9～10日        | パピヨンプラザ24 (福岡県)    |
| 日鍼会 全国師会長会議              | 12月4日           | 日本鍼灸会館             |
| JIMTEF 災害医療研修 アドバンスコース   | 12月11日          | JICA関西 (兵庫県)       |
| JIMTEF 災害医療研修            | 1月10～11日        | 国際協力機構 東京国際センター    |
| 日本鍼灸師会 危機管理対策委員会         | 1月28日           | 日本鍼灸会館             |
| 日本鍼灸師会 合同委員会             | 1月29日           | 日本鍼灸会館             |

## 4. その他

|  |          |                        |
|--|----------|------------------------|
| 地域包括ケアシステム                                   | 随 時      | 各市町村                   |
| プライマリーケアと鍼灸 座談会                              | 5月22日    | 東京国際フォーラム G棟 406号室     |
| 一般社団法人 兵庫県鍼灸師会<br>法人設立65周年記念式典               | 5月29日    | ホテル 北野プラザ六甲            |
| 第65回 (公社) 全日本鍼灸学会<br>学術大会 北海道大会              | 6月10～12日 | 札幌コンベンションセンター<br>(北海道) |
| 一般社団法人 三重県鍼灸師会<br>創立55周年記念式典                 | 6月26日    | ホテルグリーンパーク津            |
| 一般社団法人 三重県鍼灸師会<br>第3回学術研修会 講演<br>在宅医療へ鍼灸師の挑戦 | 7月31日    | 三重県鍼灸師会館               |
| 一般社団法人 滋賀県鍼灸師会<br>前会長 小澤 弘先生<br>旭日雙光章受章記念祝賀会 | 9月24日    | 琵琶湖ホテル                 |
| 県庁、県警、保険者他訪問                                 | 10月13日   | 県庁・県警・保険者              |
| WF A S Tokyo/Tsukuba 2016                    | 11月5～6日  | つくば国際会議場 (茨城県)         |

知事感謝状授賞式 坂本浩一氏

11月30日

ホテルアバローム紀の国

公益社団法人 富山県鍼灸マッサージ師会  
講習会 講演 在宅医療への挑戦

3月5日

富山県鍼灸マッサージ師会館

※平成29年5月14日に開催された(一社)和歌山県鍼灸師会 定時会員総会の様子



(倫理綱領の朗読)



(中 美博監事と小田 郁代監事による監査報告)



(能城 章人選挙管理委員長による役員改選報告)



(和鍼会の現状について説明する萩野 利赴会長)



(出崎 哲也会員 理事・保険部長退任のご挨拶ならびに平成29・30年度 理事・監事 就任のご挨拶)

## 平成29年度 事業計画

一般社団法人 和歌山県鍼灸師会  
会 長 萩野 利赴

|        |                             |                |
|--------|-----------------------------|----------------|
| 和鍼会監査  | 4月23日                       | 和鍼会事務所         |
| 定時会員総会 | 5月14日                       | わかやまビッグ愛 201号室 |
| 理事会    | 年3回以上～議題により随時開催予定（FAX理事会含む） |                |
| 療養費委員会 | 毎月1回 6日                     | 又は前後1日         |

### 1. 一般社団法人和歌山県鍼灸師会関係

#### 会 長

|           |      |       |
|-----------|------|-------|
| 県庁関係 挨拶廻り | 1月上旬 | 和歌山県庁 |
| 新年名刺交換会   | 1月上旬 | 和歌山県庁 |

#### 総務部

|                 |       |              |
|-----------------|-------|--------------|
| 法人変更登記          | 5月下旬  | 宮本ひふみ司法書士事務所 |
| 各事業援助           | 随 時   |              |
| 新入会員手続き、名簿作成    | 随 時   | 和鍼会事務所       |
| 理事会準備（総務部）      | 随 時   |              |
| その他 各部に属さない業務   | 随 時   |              |
| 厚生労働大臣免許保有証申請作業 | 7月～8月 | 和鍼会事務所       |
| 会員名簿・会員台帳更新     | 随 時   |              |

#### 財務部

|                   |            |          |
|-------------------|------------|----------|
| 和鍼会会計監査           | 4月23日      | 和鍼会事務所   |
| 毎月銀行振込、各部会収入・支出管理 | 随 時        |          |
| 会計資料作成            | 随 時        | 和鍼会事務所   |
| 公認会計士との折衝         | 随 時        | 会計事務所    |
| 厚生労働大臣免許保有証発行作業   | 7月1日～8月31日 | 和鍼会事務所   |
| 中間監査              | 1月21日      | 御坊市民文化会館 |
| 次年度予算案作成          | 3月頃        |          |

#### 保険部

|                  |       |                 |
|------------------|-------|-----------------|
| 療養費制度等適正運用委員会    | 毎月6日  | 和鍼会事務所          |
| 制度改革における各種折衝     | 随 時   | 県後期高齢者医療広域連合他   |
| 療養費支給申請書類等の用紙印刷  | 随 時   |                 |
| 療養費取扱い新人研修       | 随 時   | 和鍼会事務所          |
| 保険者挨拶廻り          | 随 時   | 広域連合・協会けんぽ・国保連他 |
| 第1回療養費制度等適正運用指導会 | 5月14日 | 和歌山ビッグ愛 201号室   |
| 第2回療養費制度等適正運用指導会 | 9月10日 | 紀南文化会館 研修室1・2   |
| 第3回療養費制度等適正運用指導会 | 1月21日 | 御坊市民文化会館        |

### 學術部

|                       |       |               |
|-----------------------|-------|---------------|
| 第14回はり・きゅう講演会(県民公開講座) | 6月4日  | 御坊市民文化会館 小ホール |
| 第1回学術講習会              | 9月10日 | 紀南文化会館 研修室1・2 |
| 第2回学術講習会              | 1月21日 | 御坊市民文化会館      |

### 広報部

|                  |       |              |
|------------------|-------|--------------|
| 催事の広報活動          | 随 時   |              |
| ホームページ更新         | 随 時   |              |
| 講習会・研修会データ保存及び公開 | 随 時   |              |
| 「きしゅう君の家」ステッカー送付 | 4月23日 |              |
| 「きしゅう君の家」登録会員報告  | 5月6日  | 教育委員会及び和歌山県警 |
| 日鍼会への29年度活動予定送付  | 5月下旬  | 日鍼会          |
| 第25号 会報誌発行       | 12月6日 |              |
| 入会案内パンフレット作成     | 1月上旬  |              |
| 鍼灸師養成校への入会案内発送   | 1月中旬  |              |
| 日鍼会への29年度活動報告送付  | 3月下旬  | 日鍼会          |

### 青年部

|                       |      |         |
|-----------------------|------|---------|
| 第23回紀州口熊野マラソン大会ボランティア | 2月4日 | 上富田文化会館 |
|-----------------------|------|---------|

## 2. 近畿ブロック関係

|                |           |                    |
|----------------|-----------|--------------------|
| 近畿ブロック会議       | 10月21～22日 | 和歌山県民文化会館、アバローム紀の国 |
| 近畿ブロック保険部長会議   | 2月頃       | 大阪府鍼灸師会館           |
| 近畿ブロック青年部長会議   | 3月10日     | (兵庫県) 未定           |
| 近畿ブロック青年部一泊研修会 | 3月10～11日  | (兵庫県) 未定           |

## 3. (公社) 日本鍼灸師会関係

|                       |           |                |
|-----------------------|-----------|----------------|
| JIMTEF 災害医療研修ベーシックコース | 6月3～4日    | JICA 関西 (兵庫県)  |
| 日本鍼灸師会 通常代議員総会        | 6月4日      | 花田学園 (東京都・渋谷)  |
| 第8回臨床鍼灸スポーツフォーラム      | 8月20日     | (三重県)          |
| 第37期鍼灸臨床研修会           | 9月16～18日  | 東京             |
| 第13回(公社)日鍼会全国大会 IN 大阪 | 10月8～9日   | マイドームおおさか      |
| 全国保険・学術・広報・青年部長会議     | 10月8日     | マイドームおおさか      |
| 法制定70周年記念式典           | 11月5日     | 東京有明医療大学 (東京都) |
| 全国師会長会議               | 11月26日    | 日本鍼灸会館         |
| JIMTEF 災害医療研修アドバンスコース | 11月11～12日 | JICA 関西 (兵庫県)  |
| 日鍼会合同委員会              | 1月28日     | 日本鍼灸会館         |
| 卒後フォローアップセミナー         | 3月4日      | 東京             |

## 4. その他

|                          |          |      |
|--------------------------|----------|------|
| 地域包括ケアシステム               | 随 時      | 各市町村 |
| 第66回(公社)全日本鍼灸学会学術大会 東京大会 | 6月10～12日 | 東京大学 |
| 医療推進協議会 役員会              | 未 定      |      |

## 平成29・30年度 役員紹介

【代表理事】 1名

萩野 利赴

【業務執行理事】 6名

中田 浩 石田 国豊 中野 正得 濱崎 正人 前嶋 拓也 大久保 明信

【会 長】 萩野 利赴

【副 会 長】 中田 浩 石田 国豊

【監 事】 中 美博 小田 郁代

【総務部長】 石田 国豊 【副部長】 濱崎 正人 藪中 浩之 初山 領

【財務部長】 中田 浩 【副部長】 前嶋 拓也 楠本 光佑

【保険部長】 萩野 利赴 【副部長】 中田 浩 中野 正得 出崎 哲也

【学術部長】 中野 正得 【副部長】 弓場 穰 後藤田 有美

【広報部長】 中田 浩 【副部長】 前嶋 拓也 寺本 享央

【青年部長】 大久保 明信 【副部長】 石田 国豊 澤越 巧治 土井 隆弘

IT 委員長 萩野 利赴 副委員長 石田 国豊

裁定審議委員長 中 美博 副委員長 小田 郁代

## 療養費制度等適正運用委員会(16名)

療養費制度等適正運用委員長 中野 正得

副委員長 藪中 浩之

療養費制度等適正運用委員

萩野 利赴 中田 浩 石田 国豊 濱崎 正人 前嶋 拓也

大久保 明信 出崎 哲也 寺本 享央 森中 幸雄 川南 昭

尾谷 正剛 土井 隆弘 澤越 巧治 西馬 雄彦



## ～新任理事のご挨拶～



青年部長 大久保 明信

会員の皆様、今年度より理事に就任しました。田辺市で鍼灸師をしております、大久保です。

理事とはいいまでも、わからないことのオンパレードで右往左往しております。なるべく早く会務を覚え、普段からお世話になっている分、皆様に還元していけたらと存じます。末筆ながら、今後入会される先生方に、会の運営のことがわからなくても、安心して役員を引き受けられるような会にしていけたらと考えております。皆様、今後ともご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。



**\*\*\*編集後記\*\*\***

今年は例年と違い年末の発行日となり、10月8日・9日に開催されました第13回（公社）日本鍼灸師会全国大会 in 大阪、10月21日・22日に和歌山県で開催されました近畿ブロック会議、11月5日に東京有明医療大学で開催されましたあはき法制定 70 周年記念式典の集いならびに厚生労働大臣表彰の授与式のご報告を盛り込み掲載しております。

（一社）和歌山県鍼灸師会は、県民の皆様の健康をサポートしていくために、鍼灸普及啓発活動にますます力を入れていく所存でございます。

今後とも（一社）和歌山県鍼灸師会をどうぞよろしくお願いいたします。

広報副部長 前嶋 拓也

表紙の写真:雪化粧の高野山（撮影 広報副部長 寺本 享央）

**一般社団法人 和歌山県鍼灸師会 会報第25号**

発行日 2017年12月6日  
発行者 一般社団法人 和歌山県鍼灸師会  
会長 萩野 利赴  
連絡先 〒643-0033  
和歌山県有田郡有田川町大字明王寺 338-8  
フジビル1号  
電話 0737-53-1101 FAX 0739-22-0676  
U R L <http://wakayama.harikyu.or.jp/>

# わかやまでみんな一緒に やろらよー！

若い鍼灸師の力強いサポーターになります！

- ・鍼灸の保険取扱いは、難しい？
- ・将来、地元で開業するための情報が欲しい！
- ・鍼灸業界の最新情報を知りたい！
- ・自分を守る保障ってあるの？ など

みなさんの不安や疑問を  
私たち、**和歌山県鍼灸師会**が解決します！

**療養費(保険)講習会(年3回開催)**  
ベテラン鍼灸師がマンツーマンで丁寧に指導！  
日々の業務で困ったことや疑問にも個別に回答します。



**はり・きゅう講演会(年1回)**  
鍼灸愛好家を増やす絶好のチャンス！  
あなたのイベントパフォーマンス力が発揮される時です。



**会員親睦会(年1~2回)**  
飲んで食べて楽しくおしゃべり。こんな時こそ聞きたい事を  
聞いちゃおう！びっくりするような内容が聞けちゃうかも…。



**鍼灸ボランティア活動(年1回)**  
紀州口熊野マラソン参加ランナーへの鍼灸ケアを行っています。  
スポーツ鍼灸を極めたい人には貴重な現場です！

**鍼灸賠償責任・所得補償保険加入**  
団体加入なので、個人で入るより保険料がお得！保証も充実！

和歌山県鍼灸師会は、みなさんのご入会をお待ちしております

一般社団法人 和歌山県鍼灸師会 TEL 0737-53-1101 FAX 0739-22-0676  
〒643-0033 和歌山県有田郡有田川町大字明王寺338-8 フジビル1号  
公式ホームページ <http://wakayama.harikyu.or.jp/>



# スポーツ × 医療

～新たな可能性を切り開く学び～

◎中学・高校保健体育 一種免許状取得可能 ※星越大学との協定による

◎鍼灸師 + 柔道整復師のWライセンス取得を全面サポート

トップアスリート、スポーツメディカリストを目指す

## 明治国際医療大学

〒629-0392 京都府南丹市日吉町  
TEL 0771-72-1188 (受付時間) FAX 0771-72-1189  
URL <http://www.meiji-u.ac.jp>

大学  
中社  
コダク!



誰かの支えになる喜び、アスリートを支える医療人へ

## 明治東洋医学院専門学校

〒564-0034 大阪府枚田市西御旅町7-53  
TEL 06-6381-3811 FAX 06-6381-3800  
URL <http://www.meiji-s.ac.jp>

専門学校  
中社  
コダク!



### 看護学部 看護学科

- 目指す資格  
看護師・保健師・助産師  
(国家資格)  
■国家試験二種免許  
■第一種衛生管理者免許  
■アロマセラピスト(認定校)

### 保健医療学部 救急救命学科

- 目指す資格  
救急救命士(国家資格)  
■健康増進専攻修習者  
■スポーツプログラマー  
■ジュニアスポーツ指導員  
■パーソナル・サーフ・ライフセーバー

### 柔道整復学科

- 目指す資格  
柔道整復師(国家資格)  
■アスレチックトレーナー  
(JATAC)  
■スポーツプログラマー  
■ジュニアスポーツ指導員  
■健康増進専攻修習者

### 鍼灸学部 鍼灸学科

- 目指す資格  
はり師・きゅう師  
(国家資格)  
■健康増進専攻修習者  
■アスレチックトレーナー  
(JATAC)  
■スポーツプログラマー

### 鍼灸学科 [医療専門課程3年制]

- 目指す資格  
はり師・きゅう師(国家資格)  
■アスレチックトレーナー(JATAC)  
■スポーツアロマトレーナー(JSTA)  
■アロマコーディネーター(JAA) etc.

### 柔整学科 [医療専門課程3年制]

- 目指す資格  
柔道整復師(国家資格)  
■アスレチックトレーナー(JATAC)  
■スポーツアロマトレーナー(JSTA)  
■アロマコーディネーター(JAA) etc.





医道の日本社  
ESTABLISHED 1938

# 書籍のご案内

## まるごと お灸百科

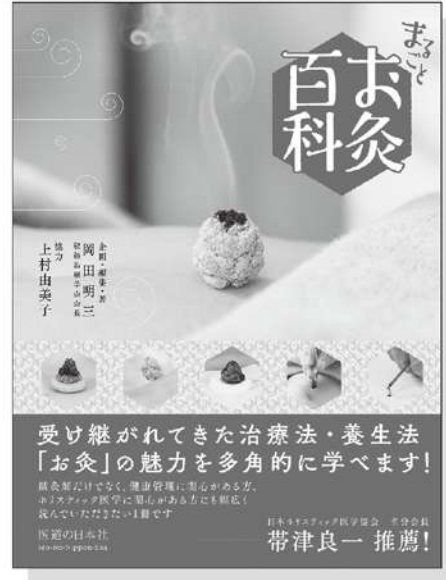
企画・編集・著：岡田明三／定価：本体3,200円+税／B5判変形／144頁

あらゆる角度でお灸の魅力に迫る！

バラエティ豊かな情報が詰まった、楽しいお灸本

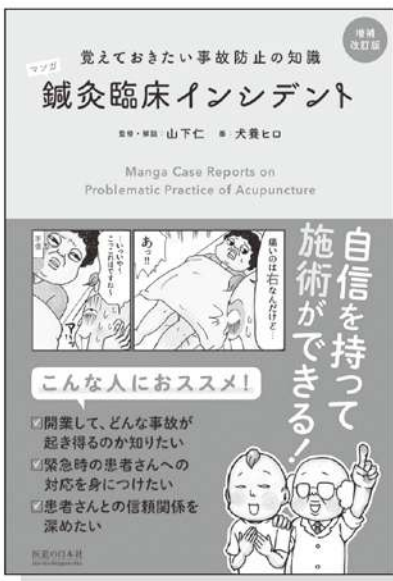
お灸の歴史、もぐさの製造方法、基本の艾炷の捻り方、セルフケア法から始まり、透熱灸、しょうが灸、棒灸、灸頭鍼、ビワの葉灸、焙烙灸など20以上の灸法を多岐にわたって実演・解説。さらに、もぐさ、棒灸ホルダー、台座灸など、お灸に使う道具をカテゴリー別に掲載しています。

4章では、岡田氏が疾患別の経穴と治療法を書き下ろし。治療家や学生のみならず、お灸に興味がある患者にも思わずすすめたくなる書籍です。



## マンガ 覚えておきたい事故防止の知識 鍼灸臨床インシデント

増補  
改訂版



監修・解説：山下仁／画：犬養ヒロ／定価：本体1,800円+税／A5判／207頁

新たに4話、40P増の増補改訂版！

付録に危険予知トレーニング(KYT)を収録

鍼灸の現場で遭遇しやすいインシデントとその防止法について、楽しいマンガと、エビデンスに基づいた解説で分かりやすく説明。「鍼の抜き忘れ」「火傷」「温灸による熱傷」など臨床現場で昔からあるインシデントから、「個人情報の保護」「カルテの記載と開示請求」「電動ベッドの事故」などを完全網羅しました。

さらに増補改訂につき、月刊「医道の日本」2015年8月号に掲載した4話を新たに収録。そして、事故につながるリスクを事前に察知するための「危険予知トレーニング(KYT)」で、マンガで得た知識を臨床の現場にフィードバックすることができます。



〒237-0068 神奈川県横須賀市追浜本町1-105 <http://www.idononippon.com>  
フリーダイヤル 0120-2161-02 TEL 046-865-2161 FAX 046-865-2707



全ての患者様に...

安全で安心にやさしく治療できます。

治療



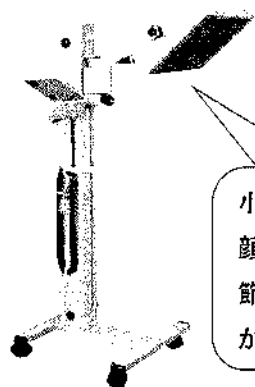
安心



喜び

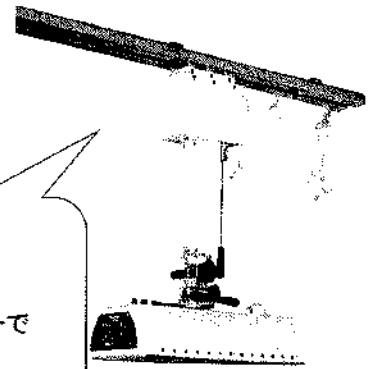


## 赤外線治療器 サン・ビーマー



小スペースタイプ  
顔から肩・腰・足関節まで幅広く照射  
が出来ます。

『サン・ビーマーSTタイプ』  
定価 450,000円(税抜き)



ワイドタイプ  
天井式だから  
スペースフリーで  
使用できます。

『サン・ビーマーDXLタイプ』  
定価 600,000円(税抜き)

ただ温めるのではなく、治療効果が高いのが選ばれる理由。

是非体感してください。

得意とする治療域

- ① 痛みの疼痛緩和
- ② 慢性痛のブロックに最適
- ③ 婦人科・産婦人科
- ④ 生活習慣病対策



置鍼との併用データ  
産科・婦人科のデータ  
Ⅱ型糖尿病のデータ  
血流改善のデータ 他 実績多数。

遠赤外線応用治療器のパイオニア

株式会社 **サンメディカル**

〒530-0021 大阪市北区浮田1-5-12

Tel. 06-6375-0581 Fax06-6375-2587

# 鍼灸師システム

## レセプト作成ソフト

先生方のご要望にお応えできるソフト作りを目指しています!!

初回月導入費として¥10,000(税別)+月額使用料¥5000(税別)

☆今ならキャンペーン中につき初回月導入費

¥10,000が無料!!

平成30年3月末まで

◇ソフト(CD)のみの販売なので  
現在お使いのパソコンで始められます

◇お電話・メール等でお気軽  
にお問合せください

◇デモCDの用意もあります

鍼灸師システム、メニュー

施術録作成(F1)

施術データ作成(F2)

レセプト発行(F3)

提出書類作成(F4)

レセプト発行後のデータ更新(F5)

日計処理・領収書発行(F6)

各種書類作成(F7)

バックアップ(F8)

処理年月変更(F9)

操作(F10)

システム終了(Esc)

## トゥインヒルズソフト

〒648-0074 和歌山県橋本市野 565-6

TEL/FAX 0736-32-2096

URL <http://www.aktwin.com>

E-mail [twinhillsoft@yahoo.co.jp](mailto:twinhillsoft@yahoo.co.jp)

# 先進医療器と最新情報で 健康創りのお手伝いを致します。

●鍼・灸・東洋医学関連商品

●医科器械      ●医薬品      ●トレーニング機器

●新規開院のプランニング



おかげさまで59年



有限会社 **藪本医科器械**

〒640-8113 和歌山市広瀬通丁1丁目11番地

TEL 073-425-0017(代)

FAX 073-425-0018

<http://www.yabumotolka.com>

# picorina

ピコリナ

鍼電極低周波治療器 セイリン picorina

管理医療機器(特定保守管理医療機器)(クラスII) 医療機器認証番号 229AABZX00058000

往診でも持ち運びが便利な軽量・コンパクト設計

治療状況に左右されない  
安定した治療電流を供給  
**定電流出力方式**

チャンネルごとに  
異なる設定で  
治療ができる  
**2CH  
独立出力**



原寸大

出力微調整で  
やさしい治療を実現  
**FINEモード**

治療目的ごとに使い分けできる  
**4種類の  
出力モード**



設定の手間を省けて効率的  
**プログラム  
保存機能**

使いやすいタッチパネル  
& ロータリーエンコーダー



公式キャラクター りんちゃん

本体仕様 【定格電源】①本体：DC3.7V(リチウムイオン充電電池)、DC5.9V(ACアダプタ) ②ACアダプタ：AC100V 50/60Hz 【定格消費電力】12VA 【出力電流】最大1mA以下(実効値) 【出力電圧】最大10V±20%(ピーク値、500Ω負荷) 【出力周波数】最大100Hz 【タイマー】30分±5% 【電撃に対する保護の形式と程度】クラスII及び内部電源機器、BF形 【サイズ】(H)140×(W)69.4×(D)21.8mm 【重量】160g(リチウムイオン充電電池含む)



ISO13485 認証取得

■フリーダイヤル(通話料無料)はこちらから

**0120-100890**

■詳しい情報は、当社 Web サイトでもご覧いただけます

**http://www.seirin.jp**

【販売元】セイリン株式会社 【住所】〒424-0037 静岡県静岡市清水区袖師町1007-1 【TEL】054-365-5700 【FAX】054-365-5139

picorina はセイリン株式会社の登録商標(第5922043号)です。

新発売

# 長生茶 シリーズ新商品

200社入



1000社入



初めての方や女性の方にも  
比較的安心してお使いいただけます

new

## 長生茶ソフト



えられる4種の新温度帯で幅広い用途に対応





# ◆東洋医療学科(昼間/定員30名)

【はり師・きゅう師・あん摩マッサージ指圧師課程】

# ◆東洋医療鍼灸学科(昼間・夜間/定員各30名)

【はり師・きゅう師課程】



その笑顔には、理由がある。

## 【入学試験】

東洋医療鍼灸学科 12/10(日) 1/13(土)

【入学相談会】 12/15(金) 1/19(金) 2/16(金)  
各日18:00～



学校法人 関西医療学園

## 関西医療学園専門学校

〒558-0011 大阪市住吉区苅田6-18-13  
TEL 06-6699-2222



関西医療学園

検索

併設学科

柔道整復学科  
理学療法学科

併設校

## 関西医療大学

〒590-0482 大阪府泉南郡熊取町若葉2-11-1 TEL 072-453-8251

保健医療学部

ヘルスプロモーション整復学科  
はり灸・スポーツトレーナー学科  
理学療法学科 臨床検査学科  
作業療法学科(2018年4月開設予定)  
保健看護学部  
保健看護学科  
保健医療学研究科(修士課程)

保健看護学部  
大学院